

会議名	第2回 北ブロック会	<input type="checkbox"/> 全体会 <input checked="" type="checkbox"/> ブロック会 <input type="checkbox"/> 執行部会
開催日	平成 26年 10月 24日(金) 14:00 ~17:00	
場所	介護老人保健施設 ソフィア都筑	
参加者	荏田あすなろ、神奈川苑、けいあいの郷今宿、新百合ヶ丘つくしの里、ソフィア都筑、 プラチナ・ヴィラ青葉台、恵の杜、遊花園、横浜シルバープラザ、リハビリゾートわかたけ、 レストア川崎、若葉が丘、スカイ 以上 13施設 18名 記録者:奥山 睦美	

内 容

司会・進行:ソフィア都筑 奈良

1. 開会の挨拶

ソフィア都筑 奈良

2. 講義

「有料・サ高住の選び方 ～退所先としての有料・サ高住の家族へのアプローチ～」

講師:民間介護施設紹介センター みんかい 森泉氏 二見氏 平野氏

内容

●自宅から直に有料施設や特養という考えではなくサ高住等のサービス付きの賃貸住宅や入居施設を増やし自宅→サ高住・在宅型有料→介護付き有料・特養といったライフステージによりその都度状態に合わせた生活をして健康寿命を伸ばそうという考えがある。

●高齢者の住まいとして

有料老人ホーム、サ高住、グループホームの入居条件と費用を確認。在宅型有料老人ホームはサ高住と内容は同じものである。

●介護付き有料老人ホームとサ高住の違い

《介護付き有料老人ホーム》(パック料金、介助等込の料金表示)

* 定員 1 名につき介護用ベッド・エアコン・証明が元々備え付けの所が多い、火が出るものや刃物の持ち込みは禁止、入浴は共用

* 入居要件:要介護認定を受けている方。年齢は65歳以上だが、75歳を目処に考えている施設もあり65歳～74歳までの入居希望者は料金プランが選べない事もある。*自立の際は、自立加算を取る。

* 費用:入居金あり(月額費用の負担が少ない)、入居金無し(月額費用の負担は大きくなる事が多い)

※入居金については2017年には入居金の設定が不可となる。

終身利用の場合は最初の1回のみ返金期間あり、利用期間によっては退去時に返還金がある。

料金プランにより年金内で収めることも可能。

固定費用(家賃、共益費、食費) + 変動費用(介護保険負担分、医療費、消耗品で3～5万円程度) = 総支払額
地域加算によって、東京23区や神奈川県は料金が高い。(神奈川県では大和市や綾瀬市は比較的安い)

介護付き老人ホームと在宅型老人ホームはさほど料金は変わらない。

パンフレットやホームページに記載されている料金は固定費用である為、実際はその他変動費用(介護保険負担分や医療費、オムツ代等)の支出があり、総支払額は多くなる。(ex:パンフレット表示価格15万円の施設に入居した場合…総支払額約17万円～約21万円となる。)

* サービス:食事、生活相談、介助、健康管理、機能訓練等はその施設の職員が対応する。

* 認知症対応:対応の差はあるが、基本的には対応は可能。ただ、他利用者に危害が及ぶ可能性がある場合は要相談となる。

* リハビリ:主に生活リハビリとなるが、最近は付加サービスの一環として、様々なリハビリ(非常勤・個別リハ・パワーリハ等)を取り入れている所も多い。個別リハは大抵週に2回程。医療保険で病院にてリハビリを行っている人もいる。また、最近は嚥下機能訓練を希望している人が増えているが現状嚥下機能訓練を行っている所は少ない。

内 容

- * 医療対応: 看護師は日勤帯(9時~18時)のみの勤務がほとんど。しかし、最近では24時間看護師対応の施設やクリニック等の医療機関が併設されている所も増えてきた。
 - ◎ 認知症、経管栄養(2回/日)、ストマ、バルーン、在宅酸素(最大30くらいまで)
 - DM インシュリン投与(1~3回/日)、経管栄養(3回以上/日)、人工透析(病院の送迎あり)
 - ▲ がんのターミナルケア、経管栄養(鼻腔、IVH)(抜去リスクある為)、DM インシュリン投与(4回/日)
(看護師の人員体制により対応困難な為)、気管切開(要相談)、たん吸引、点滴人員配置の問題で対応が困難と思われるケースは要相談となる。
 - * 看取り対応: 往診の医師の対応で大きく異なる。看護師の24時間配置は絶対条件ではない。看取り慣れしていない施設や苦情の原因にもなりえる為初めから看取りをしていない施設もある。
 - * 身元保証人: 必要。連帯保証人を担うケースもあり。(設定の義務はない)
- 《サ高住》(個別料金、使った分だけ費用発生)
- * 原則として居室面積は 25 平方メートル以上(実際は少ない)、原則として台所・水洗便所・収納設備・洗面台設備・浴室が設置されている・バリアフリー構造である。基本的な賃貸住宅に見守りサービスや相談サービスが加えられたもの。(平成23年10月より登録開始)
 - * 入居要件: 概ね60歳以上の方
 - * 費用: 入居金はない。一般賃貸と同じく、敷金の設定や敷金0円の所もある。家賃の前払い式もあるが少ない。
サ高住での料金の違いは「介護保険自己負担額」で大きく変わる。
理想的なサ高住は、固定費+介護保険サービス利用分であるが、多くはサービスが足りず介護保険一割負担額超過分が発生してしまう。超過分が1万円~3万円で収まればよいが、この額以上の超過分が発生してしまう事も多い。入居の際に相談にて大抵「介護保険1割負担で抑えます」というが、実際は超過分が発生してしまう事が多々ある。入居前にしっかりと調べる必要あり。
 - * サービス: 安否確認、生活相談(イメージとしては賃貸住宅にこの2つがオプションで付く)
身体介助や生活補助、健康管理、食事等は外部のサービスを利用
しかし…、外部のサービスを利用するのは理想であり、ほとんどのサ高住は自社のサービスの利用を基本としている。
 - * 認知症対応: 常時見守りが出来ない為、不可。サ高住により外へ行く際には職員がロックを解除する所や、逆に一般的賃貸住宅と同じく外出してしまうのは仕方がない…と保障できないという施設もある。
 - * リハビリ: 基本的には無し。居宅のサービス(訪問や通所)を利用してもらう。
 - * 医療対応: 看護師は常勤していない所がほとんど。ただ、医療法人が運営主体であるなど幅広く受け入れられているサ高住も増えてきている。問題点としては、医療行為が必要な方が入居できるようなサ高住はそれなりに料金が高くなるという事。
 - * 看取り対応: サ高住により対応は異なる。
 - * 身元保証人: ほとんどの場合必要。(設定の義務はない)
 - * サ高住の現状: 登録状況(160 万戸)。2025 年までに 600 万戸建てる予定である。
行政の支援が大きい。
 - * 今後の課題: 今後もサ高住は急増していくが、お手盛り介護(まるめ)や介護保険一割負担額超過分の発生等問題もある中でどこまで計画的に進められるのか。有料施設より低額利用は本当に可能なのか…、サ高住サービス開始より3年経ったが改善すべき点や今後見直さなければならぬ部分もある。

内 容

《有料施設やサ高住それぞれの費用の違いがあるのはどうして？》

立地・サービス内容・人員体制・設備内容等の違いから料金が変わってくる。

「料金＝ケアの良質さ、サービスの手厚さ、環境」※料金とケアは比例している。

無認可施設や料金の安い所も紹介できるが、デメリットやリスクを伝え紹介する。

●有料施設やサ高住の見学ポイント！

* 時間帯…11時～13時、15時辺りがおすすめ。(施設の雰囲気が一番分かる)

* 協力医療機関…送迎はしてくれるか。費用はかかるか。診療科目は何か。受診の付き添いは家族か。

* 退去要件…これまでの退去ケースを聞く。入居金の還元はあるのか。その際の入居期間は。

※別紙で見学時のチェック項目あり。

3. 質疑応答

Q. みんなが提携する施設の決め手は？

A. 以前は提携施設を選定していたが、現在は有料施設やサ高住の数も増えて来ている為、先方施設が仲介を希望すれば提携を結んでいる。無認可ホームも提携している中にはあるので、そのような場所を紹介する際は入居時や申込の際のリスクを説明している。

Q. みんなに有料施設を4～5ヶ所紹介して頂いたことがあるが、家族に提示する際、それぞれの施設ごとのメリットやニーズ等を説明した方が良いのか？

A. 見学については1日2～3ヶ所が時間的にも限度かと思われる。4～5ヶ所紹介するのは、家族のニーズに合わせいくつか施設を選択している為。一番確実なのは、施設紹介業者と家族が直接相談するのがベストである。家族の意向や要望を直接確認する事ができる為、紹介施設を1～2ヶ所に絞る事が出来る。

Q. 高専賃とサ高住の違いは？

A. サ高住が出来る前は高専賃と呼ばれていた。しかし、高専賃は特定の決まり、ルールが無く、各ホームごとバラバラだった為、2013年に改めて「サ高住」として、ルールや条件を決めた。ただ、中には今でも高専賃と名乗っている所もある。

Q. 夫婦で入居できる所はあるか？(例:妻は日常生活において何とか自立している。夫は認知症で要介護者)

A. 難しいケースだと思われる。この状態であれば、サ高住が適しているとは思いますが、入居しても妻と家族の負担は軽減する事は考えにくい。認知症という面もあり、家族がどの程度協力と施設の理解をしてくれるのかにもより大分変わってくる。

Q. 総支払額がどこまで無認可施設を紹介されるのか？

A. 東京23区や神奈川県だと15万円で紹介できるギリギリのレベルは1ヶ所だけ該当がある。その他は、紹介は出来るが、それなりのデメリットとリスクがある…。その説明を家族に行いそれでも良いと言うのであれば紹介は可能である。

Q. 入居料金の最低価格について

A. 月額12万円であれば紹介施設もあるが神奈川県は難しい。埼玉県や静岡県等遠方や地方であれば比較的料金設定が安い為紹介できる施設の幅は増えると思う。要介護5の方のほうが料金的問題でも施設の相談員に話は紹介しやすい。

内 容

Q. ペット飼育可のサ高住はあるのか？

A. 飼育できるサ高は多いが、誰が管理・飼育を行うのが問題にはなる。また、そのサ高住それぞれにはなるが、犬と面談も行う。(他入居者に迷惑が掛からないか、吠えないか)

Q. 要介護5でサ高住での生活は可能なのか？

A. お手盛り介護(まるめ)で経営している所は多い。今後お手盛り介護は問題に上がってくると思う。また、要介護5であれば、それなりの介助量と医療依存度が考えられる為、介護保険一割負担額超過分はあると思われる。

Q. サ高住は自宅のようなイメージなのか？

A. 一般賃貸住宅に安否確認や生活相談が含まれているイメージ。

Q. 有料施設もサ高住と同じようなタイプなのか？

A. 有料施設は「介護付き」と「住宅型」とタイプが分かれており、「介護付き」であれば介助や生活ケアが含まれている。老健や特養とその点では変わらないと思う。「住宅型」は居宅なので、サ高住と同じようなイメージである。

Q. 老健からサ高住へ入居したケースはあるのか？また、見学は紹介業者と一緒に同行してもらえるのか？

A. 老健からサ高住への入居のニーズは多く増えて来ている。見学については、みんかいであれば見学先に同行する事も可能。電話にて連絡があれば、送迎付で対応を行う。

4. 閉会の挨拶

遊花園 山根(北ブロック長)

5. 事務連絡

遊花園 山根(北ブロック長)

以上